

平成24年度  
決算報告書

公益財団法人エイズ予防財団

# 独立監査人の監査報告書

平成 25 年 6 月 7 日

公益財団法人エイズ予防財団

理事長 木村 哲 殿

監査法人 薄衣佐吉事務所

代表社員

業務執行社員

公認会計士

田所貴広 

## <財務諸表監査>

当監査法人は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第 23 条の規定に基づき、公益財団法人エイズ予防財団の平成 24 年 4 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日までの平成 24 年度の貸借対照表及び損益計算書（公益認定等ガイドライン I-5 (I) の定めによる「正味財産増減計算書」をいう。）並びにその附属明細書について監査し、併せて、正味財産増減計算書内訳表（以下、これらの監査の対象書類を「財務諸表等」という。）について監査を行った。

## 財務諸表等に対する理事者の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して財務諸表等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表等を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

## 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表等に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表等の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表等の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表等の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、理事者が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事

者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表等の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

#### 監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、当該財務諸表等に係る期間の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

#### <財産目録に対する意見>

当監査法人は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第23条の規定に基づき、公益財団法人エイズ予防財団の平成25年3月31日現在の平成24年度の財産目録（「貸借対照表科目」、「金額」及び「使用目的等」の欄に限る。以下同じ。）について監査を行った。

#### 財産目録に対する理事者の責任

理事者の責任は、財産目録を、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠するとともに、公益認定関係書類と整合して作成することにある。

#### 監査人の責任

当監査法人の責任は、財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているかについて意見を表明することにある。

#### 財産目録に対する監査意見

当監査法人は、上記の財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているものと認める。

#### 利害関係

公益財団法人エイズ予防財団と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

# 貸借対照表

平成25年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	154,229,976	103,528,727	50,701,249
未収金	1,904,010	1,726,765	177,245
前払金	122,314	124,798	△ 2,484
貯蔵品	16,590	280	16,310
有価証券	3,901,055	4,630	3,896,425
流動資産合計	160,173,945	105,385,200	54,788,745
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	99,967,458	99,902,373	65,085
投資有価証券	250,032,542	250,097,627	△ 65,085
基本財産合計	350,000,000	350,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	25,955,721	21,685,135	4,270,586
大阪検査センター事業積立預金	8,664,559	-	8,664,559
特定資産合計	34,620,280	21,685,135	12,935,145
(3) その他固定資産			
什器備品	11,175,837	12,181,923	△ 1,006,086
リース資産	665,835	1,553,612	△ 887,777
ソフトウェア仮勘定	892,500	892,500	0
電話加入権	332,584	332,584	0
ソフトウェア	1,047,098	586,379	460,719
保証金	4,208,240	4,208,240	0
その他固定資産合計	18,322,094	19,755,238	△ 1,433,144
固定資産合計	402,942,374	391,440,373	11,502,001
資産合計	563,116,319	496,825,573	66,290,746
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	79,037,810	33,452,351	45,585,459
未払費用	1,917,909	2,988,189	△ 1,070,280
前受金	9,400,000	9,098,000	302,000
預り金	8,532,899	7,499,719	1,033,180
仮受金	200,000	-	200,000
短期リース債務	685,829	903,285	△ 217,456
未払消費税	2,898,800	1,362,800	1,536,000
流動負債合計	102,673,247	55,304,344	47,368,903
2. 固定負債			
退職給付引当金	25,955,721	21,685,135	4,270,586
長期リース債務	-	685,832	△ 685,832
固定負債合計	25,955,721	22,370,967	3,584,754
負債合計	128,628,968	77,675,311	50,953,657

Ⅲ 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	38,664,559	30,000,000	8,664,559
指定正味財産合計	38,664,559	30,000,000	8,664,559
(うち基本財産への充当額)	(30,000,000)	(30,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(8,664,559)	(-)	(8,664,559)
2. 一般正味財産	395,822,792	389,150,262	6,672,530
(うち基本財産への充当額)	(320,000,000)	(320,000,000)	(0)
正味財産合計	434,487,351	419,150,262	15,337,089
負債及び正味財産合計	563,116,319	496,825,573	66,290,746

# 正味財産増減計算書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	5,892,864	2,346,615	3,546,249
② 事業受託収益	238,271,162	287,878,000	△ 49,606,838
③ 受取補助金	212,452,324	269,467,000	△ 57,014,676
④ 受取寄付金	50,507,734	53,914,427	△ 3,406,693
受取寄付金	48,300,036	45,044,207	3,255,829
指定正味財産からの振替	2,053,948	8,794,610	△ 6,740,662
募金収益	153,750	75,610	78,140
⑤ 雑収益	14,341,499	1,079,532	13,261,967
受取利息	3,112	2,017	1,095
その他雑収益	14,338,387	1,077,515	13,260,872
経常収益計	521,465,583	614,685,574	△ 93,219,991
(2) 経常費用			
① 事業費	508,626,441	603,236,441	△ 94,610,000
給料手当	230,431,211	262,000,456	△ 31,569,245
臨時雇賃金	22,659,330	23,837,788	△ 1,178,458
代替要員費	1,638,000	-	1,638,000
退職給付費用	3,764,327	1,704,243	2,060,084
法定福利費	34,897,365	38,179,572	△ 3,282,207
会議費	557,797	446,498	111,299
旅費交通費	15,798,723	21,488,518	△ 5,689,795
通信運搬費	7,241,309	8,435,977	△ 1,194,668
減価償却費	2,467,095	3,686,375	△ 1,219,280
消耗品費	13,736,563	18,388,147	△ 4,651,584
修繕費	29,000	25,200	3,800
印刷製本費	28,021,446	46,580,963	△ 18,559,517
光熱水料費	1,719,636	1,562,794	156,842
賃借料	34,629,907	34,749,265	△ 119,358
保険料	311,000	346,580	△ 35,580
諸謝金	7,352,257	7,635,043	△ 282,786
租税公課	4,859,300	4,042,900	816,400
支払負担金	15,480,000	-	15,480,000
支払助成金	6,945,309	10,720,278	△ 3,774,969
委託費	68,644,804	91,352,798	△ 22,707,994
A C制作費	-	16,454,603	△ 16,454,603
雑費	6,818,638	11,033,606	△ 4,214,968
福利厚生費	409,680	372,707	36,973
保守料	86,100	90,300	△ 4,200
支払利息	127,644	101,830	25,814

②管理費	6,021,863	7,056,009	△ 1,034,146
給料手当	2,756,318	3,696,997	△ 940,679
退職給付費用	506,259	4,772	501,487
旅費交通費	150,760	130,820	19,940
減価償却費	386,523	418,535	△ 32,012
委託費	1,611,568	1,778,532	△ 166,964
法定福利費	421,993	548,716	△ 126,723
会議費	-	16,000	△ 16,000
通信運搬費	18,327	11,101	7,226
消耗品費	2,084	3,912	△ 1,828
光熱水料費	20,749	208,717	△ 187,968
賃借料	69,866	171,748	△ 101,882
租税公課	43,100	400	42,700
雑費	34,316	65,759	△ 31,443
経常費用計	514,648,304	610,292,450	△ 95,644,146
当期経常増減額	6,817,279	4,393,124	2,424,155
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
①固定資産除却損	108,126	14,999,617	△ 14,891,491
②保証金償却額	-	407,190	△ 407,190
③受取補助金返還	-	113,604,000	△ 113,604,000
④雑損失	36,623	151,055	△ 114,432
経常外費用計	144,749	129,161,862	△ 129,017,113
当期経常外増減額	△ 144,749	△ 129,161,862	129,017,113
当期一般正味財産増減額	6,672,530	△ 124,768,738	131,441,268
一般正味財産期首残高	389,150,262	513,919,000	△ 124,768,738
一般正味財産期末残高	395,822,792	389,150,262	6,672,530
II 指定正味財産増減の部			
①受取寄付金	10,718,507	-	10,718,507
②一般正味財産への振替額	△ 2,053,948	△ 8,794,610	6,740,662
当期指定正味財産増減額	8,664,559	△ 8,794,610	17,459,169
指定正味財産期首残高	30,000,000	38,794,610	△ 8,794,610
指定正味財産期末残高	38,664,559	30,000,000	8,664,559
III 正味財産期末残高	434,487,351	419,150,262	15,337,089

正味財産増減計算書内訳書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位:円)

	公益目的事業会計								法人会計	内部取引消去	合計
	普及啓発事業	助成事業	人材育成事業	調査研究事業	相談事業	国際協力事業	共通	小計			
I 一般正味財産の部											
1. 経常増減の部											
(1)経常収益											
基本財産運用益							2,946,432	2,946,432	2,946,432		5,892,864
事業収益	130,796,426	7,802,554	21,667,966	17,145,774	56,401,342		4,457,100	238,271,162			238,271,162
受取補助金	1,417,606	211,034,718						212,452,324			212,452,324
受取寄付金	13,407,505	33,185		4,000,000		12,014,800	10,526,122	39,981,612	10,526,122		50,507,734
受取寄付金	11,353,557	33,185		4,000,000		12,014,800	10,526,122	37,927,664	10,526,122		48,453,786
指定正味財産より振替	2,053,948							2,053,948			2,053,948
雑収益	173		770,000				1,556	771,729	13,569,770		14,341,499
受取利息							1,556	1,556	1,556		3,112
雑収益	173		770,000					770,173	13,568,214		14,338,387
経常収益計	145,621,710	218,870,457	22,437,966	21,145,774	56,401,342	12,014,800	17,931,210	494,423,259	27,042,324		521,465,583
(2)経常費用											
事業費											
給料手当	41,377,541	174,123,737	5,700,787	3,015,073	3,771,339	424,968	2,017,766	230,431,211			230,431,211
臨時雇賃金	11,466,770	2,768,755	46,605	398,400	7,978,800			22,659,330			22,659,330
代替要員費			1,638,000					1,638,000			1,638,000
退職給付費用	1,550,180	538,858	629,507	336,237	364,014	25,411	320,120	3,764,327			3,764,327
法定福利費	6,461,866	26,109,702	880,754	461,381	606,051	63,019	314,592	34,897,365			34,897,365
会議費	210,403	85,399	188,598	9,024	29,723		34,650	557,797			557,797
旅費交通費	4,044,480	9,193,084	1,251,435	1,026,564	184,540	260	98,360	15,798,723			15,798,723
通信運搬費	4,533,727	308,783	335,008	1,619,178	397,448	508	46,657	7,241,309			7,241,309
減価償却費	1,177,499						1,289,596	2,467,095			2,467,095
消耗品費	13,303,786	75,292	132,837	10,197	36,841		177,610	13,736,563			13,736,563
修繕費	29,000							29,000			29,000
印刷製本費	19,506,842	230,601	4,300,353	3,932,200			51,450	28,021,446			28,021,446
光熱水料費	1,423,743	33,746					262,147	1,719,636			1,719,636
賃借料	21,680,606	586,595	1,991,407	494,078	9,929,311		751,756	35,433,753		△ 803,846	34,629,907
保険料	85,050	208,160		12,000		5,790		311,000			311,000
諸謝金	4,357,657	306,400	1,216,400	1,141,200	330,600			7,352,257			7,352,257
租税公課	2,340,626		2,600				2,516,074	4,859,300			4,859,300
支払負担金				3,600,000		11,880,000		15,480,000			15,480,000
支払助成金		6,945,309						6,945,309			6,945,309
委託費	17,876,114	6,623,780	5,278,759	4,891,670	33,828,129		146,352	68,644,804			68,644,804
雑費	3,609,931	1,055,900	264,663	1,257,836	163,851	12,560	453,897	6,818,638			6,818,638
福利厚生費	34,315	288,138					87,227	409,680			409,680
保守料							86,100	86,100			86,100
支払利息	34,349						93,295	127,644			127,644
事業費計	155,104,485	229,482,239	23,857,713	22,205,038	57,620,647	12,412,516	8,747,649	509,430,287	0	△ 803,846	508,626,441
管理費											
給料手当									2,756,318		2,756,318
退職給付費用									506,259		506,259
旅費交通費									150,760		150,760
減価償却費									386,523		386,523
委託費									1,611,568		1,611,568
法定福利費									421,993		421,993
通信運搬費									18,327		18,327
消耗品費									2,084		2,084
光熱水料費									20,749		20,749
賃借料									69,866		69,866
租税公課									43,100		43,100
雑費									34,316		34,316
管理費計									6,021,863	0	6,021,863
経常費用計	155,104,485	229,482,239	23,857,713	22,205,038	57,620,647	12,412,516	8,747,649	509,430,287	6,021,863	△ 803,846	514,648,304
当期経常増減額	△ 9,482,775	△ 10,611,782	△ 1,419,747	△ 1,059,264	△ 1,219,305	△ 397,716	9,183,561	△ 15,007,028	21,020,461	803,846	6,817,279
2. 経常外増減の部											
(1)経常外収益											
流動資産移動額		200,000						200,000		△ 200,000	0
流動負債移動額							803,846	803,846		△ 803,846	0
経常外収益計	0	200,000	0	0	0	0	803,846	1,003,846	0	△ 1,003,846	0
(2)経常外費用											
固定資産除却損							54,063	54,063	54,063		108,126
流動資産移動額							200,000	200,000		△ 200,000	0
雑損失							18,312	18,312	18,311		36,623
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	272,375	272,375	72,374	△ 200,000	144,749
当期経常外増減額	0	200,000	0	0	0	0	531,471	731,471	△ 72,374	△ 803,846	△ 144,749
当期一般正味財産増減額	△ 9,482,775	△ 10,411,782	△ 1,419,747	△ 1,059,264	△ 1,219,305	△ 397,716	9,715,032	△ 14,275,557	20,948,087	0	6,672,530
一般正味財産期首残高	△ 22,927,948	△ 9,365,651	0	△ 249,671	△ 4,350,362	△ 553,354	161,849,883	124,402,897	264,747,365	0	389,150,262
一般正味財産期末残高	△ 32,410,723	△ 19,777,433	△ 1,419,747	△ 1,308,935	△ 5,569,667	△ 951,070	171,564,915	110,127,340	285,695,452	0	395,822,792
II 指定正味財産増減の部											
受取寄付金	10,718,507							10,718,507			10,718,507
一般正味財産への振替額	△ 2,053,948							△ 2,053,948			△ 2,053,948
当期指定正味財産増減額	8,664,559	0	0	0	0	0	0	8,664,559	0	0	8,664,559
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	15,000,000	15,000,000	15,000,000	0	30,000,000
指定正味財産期末残高	8,664,559	0	0	0	0	0	15,000,000	23,664,559	15,000,000	0	38,664,559
III 正味財産期末残高	△ 23,746,164	△ 19,777,433	△ 1,419,747	△ 1,308,935	△ 5,569,667	△ 951,070	186,564,915	133,791,899	300,695,452	0	434,487,351



## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の有価証券：償却原価法によっている。

その他有価証券：決算日の市場価格等に基づく時価法（売却原価は移動平均法）によっている。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産 定額法（リース資産を除く）

② 無形固定資産 定額法（リース資産を除く）

なお自己利用のソフトウェアについては当財団内における利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用している。

③ リース資産

・所有権移転外ファイナンス・リースに係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用している。

#### (3) 引当金の計上基準

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算している。

#### (4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	250,097,627	—	65,085	250,032,542
定期預金	99,902,373	65,085	—	99,967,458
小 計	350,000,000	65,085	65,085	350,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	21,685,135	4,270,586	—	25,955,721
大阪検査センター積立預金	—	10,718,507	2,053,948	8,664,559
小 計	21,685,135	14,989,093	2,053,948	34,620,280
合 計	371,685,135	15,054,178	2,119,033	384,620,280

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	250,032,542		(250,032,542)	—
定期預金	99,967,458	(30,000,000)	(69,967,458)	—
小 計	350,000,000	(30,000,000)	(320,000,000)	—
特定資産				
退職給付引当資産	25,955,721	—	—	(25,955,721)
大阪検査センター積立預金	8,664,559	(8,664,559)	—	—
小 計	34,620,280	(8,664,559)	—	(25,955,721)
合 計	384,620,280	(38,664,559)	(320,000,000)	(25,955,721)

4. 担保に供している資産

該当事項はない。

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	19,137,786	7,961,949	11,175,837
ソフトウェア	1,957,558	910,460	1,047,098
リース資産	4,438,887	3,773,052	665,835
合 計	25,534,231	12,645,461	12,888,770

6. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当事項はない。

7. 保証債務等の偶発債務

該当事項はない。

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
MLパワーリバースコール債3309	20,000,000	14,702,000	△ 5,298,000
MLパワーデュアルコール債3409	30,000,000	27,000,000	△ 3,000,000
MLパワーリバース債3601	50,000,000	35,850,000	△ 14,150,000
MLパワーリバース債3603-3	50,000,000	36,995,000	△ 13,005,000
小 計	150,000,000	114,547,000	△ 35,453,000
第76回利付国債(5年)	100,032,542	100,550,000	517,458
合 計	250,032,542	215,097,000	△ 34,935,542

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
厚生労働科学研究費補助金	厚生労働省	—	212,452,324	212,452,324	—	—
寄付金	(公財)笹川記念保健協力財団(旧:(財)笹川記念保健協力財団)	30,000,000	—	—	30,000,000	指定正味財産
寄付金	ブリストル・マイヤーズ社	—	10,718,507	2,053,948	8,664,559	特定資産
合 計		30,000,000	223,170,831	214,506,272	38,664,559	

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
目的事業実施による振替額	2,053,948
合 計	2,053,948

## 11. 退職給付関係

### (1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

### (2) 退職給付債務及びその内訳

(単位：円)

①退職給付債務	△ 25,955,721
②退職給付引当金 (①)	△ 25,955,721

### (3) 退職給付費用に関する事項

(単位：円)

①勤務費用	4,270,586
②退職給付費用 (①)	4,270,586

### (4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。

## 12. リース取引関係

ファイナンス・リース取引関係

所有権移転外ファイナンス・リース取引

リース資産の内容

リース資産 富士ゼロックス東京株式会社 カラー複合機

## 13. 関連当事者との取引の内容

該当事項はない。

## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿残高	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	投資有価証券	250,097,627	-	65,085	250,032,542
	定期預金	99,902,373	65,085	-	99,967,458
	基本財産計	350,000,000	65,085	65,085	350,000,000
特定資産	退職給付引当資産	21,685,135	4,270,586	-	25,955,721
	大阪検査センター 積立預金	-	10,718,507	2,053,948	8,664,559
	特定資産計	21,685,135	14,989,093	2,053,948	34,620,280

### 2. 引当金の明細

(単位：円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	21,685,135	4,270,586	-	-	25,955,721

# 財 産 目 録

平成25年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)			
現金預金			
現金	手元保管	運転資金として	65,430
普通預金	みずほ銀行東京営業部	運転資金として	153,419,144
	三井住友銀行本店	運転資金として	4,606
	三菱東京UFJ銀行麹町支店	運転資金として	82,394
	三菱東京UFJ銀行神保町支店	運転資金として	304,077
振替口座	ゆうちょ銀行	運転資金として	321,783
定期預金	みずほ銀行本店	運転資金として	32,542
		(現金預金計)	154,229,976
未収金	第76回利付国債他	基本財産未収利息	1,448,913
	横浜市立大学附属病院他計2件	公5・相談事業の委託費のうち未使用分	435,373
	奈良県郡山保健所	公3・研修受講料	5,000
	東京労働局	職員・非常勤職員の平成24年度分労働保険料精算額	14,724
		(未収金計)	1,904,010
前払金	(公財)結核予防会	公益目的事業及び管理目的の業務に使用している事務所の4月分賃借料	122,314
貯蔵品	現金封筒、切手	公益目的事業及び管理目的に使用する資産	16,590
有価証券	MRF 三菱UFJメリルリンチPB証券本店	運転資金として	3,901,055
流動資産合計			160,173,945
(固定資産)			
基本財産			
定期預金	みずほ銀行本店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業及び管理目的業務の財源として使用	99,967,458
投資有価証券	三菱UFJメリルリンチPB証券本店		
	MLパワーリバーズコール債3309	同上	20,000,000
	MLパワーデュアルコール債3409	同上	30,000,000
	MLパワーリバーズ債3601	同上	50,000,000
	MLパワーリバーズ債3603-3	同上	50,000,000
	三菱UFJモルガン・スタンレー証券日本橋支店		
	第76回利付国債(5年)	同上	100,032,542
		(基本財産計)	350,000,000

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
特定資産	退職給付引当資産	普通預金 みずほ銀行本店	職員退職給付引当金見合の引当資産として管理	18,617,776	
	退職給付引当資産	普通預金 三菱東京UFJ銀行神保町支店	同上	7,337,945	
	積立預金	普通預金 みずほ銀行本店	公1・普及啓発事業、大阪検査相談事業資金として管理 (特定資産計)	8,664,559 34,620,280	
その他固定資産	什器備品	事務所付帯設備 (パーティション形式)	(共用財産) 公益目的事業及び管理目的業務の設備として使用	3,250,375	
		事務所付帯設備 (電気・空調・消防設備)	同上	1,013,397	
		耐火金庫・両袖机・移動書架	同上	2,449,014	
		ファイルサーバ他情報処理設備4点	同上	281,843	
		コミュニティセンター事業什器備品	公益目的保有財産であり、公1・普及啓発事業に使用 (什器備品計)	4,181,208 11,175,837	
		ソフトウェア仮勘定	エイズ対策研究ライブラリー検索システム	公益目的保有財産であり、公1・普及啓発事業に使用	892,500
	ソフトウェア	電話加入権	03-5259-1811他 計16回線	(共用財産) 公益目的事業及び管理目的業務に使用	332,584
		市販ソフトウェア6本	電話相談票データ集計システム	公益目的保有財産であり、公1・普及啓発事業に使用 公益目的保有財産であり、公2・普及啓発事業に使用	837,098 210,000
	保証金	(公財)結核予防会(水道橋ビル5階)	(共用財産) 公益目的事業及び管理目的業務に使用	4,208,240	
	リース資産	フルカラー複合機1台、プリンター3台	公益目的保有財産であり、全ての公益事業に使用 (その他固定資産計)	665,835 18,322,094	
固定資産合計				402,942,374	
資産合計				563,116,319	
(流動負債)	未払金	厚生労働省	公1・普及啓発事業、公2・助成事業のための国庫補助金のうち不用となり返還するもの	21,841,000	
		同上	公益目的事業1~4のための委託費のうち不用となり返還するもの	45,233,838	
		全国健康保険協会・日本年金機構	2・3月分社会保険料事業主負担分	5,287,094	
		非常勤職員	公益目的事業に従事する非常勤職員の3月分賃金	1,556,797	
		NTT・NTTコミュニケーションズ・KDDI	公益目的事業及び管理目的業務に使用した3月分通信運搬費	106,104	
		ヤマト運輸(株)	公益目的事業及び管理目的業務に使用した3月分郵便物発送費	850	

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
	富士ゼロックス東京(株)	公益目的事業及び管理目的業務に使用した3月分コピーチャージ料、用紙代	166,813
	住信パナソニックファイナンス	公益目的事業及び管理目的業務に使用する機器の3月分リース	17,325
	日本郵便(株)	公益目的事業及び管理目的業務に使用した3月分通信運搬費	39,096
	みずほ銀行本店	公益目的事業銀行振込手数料	2,205
	(株)NTTPCコミュニケーションズ	公4・調査研究事業の賃借料	37,800
	AAA運営事務局	公1・普及啓発事業の通信運搬費	651,483
	外部デザイナー1名	公1・普及啓発事業の謝金	40,642
	九州電力(株)・リスズ商事	公1・普及啓発事業の3月分光熱水道料	8,938
	(株)日本医学臨床検査研究所	公1・普及啓発事業の検査委託料	25,772
	(株)ジービーエス	公1・普及啓発事業に使用した3月分コピー料	11,017
	職員1名	公1～3事業市内交通費	11,660
	役員1名	公1事業国内出張旅費	79,960
	(公財)結核予防会	公益目的事業及び管理目的業務に使用する事務所の防火物点検費	21,210
	(公財)結核予防会	公1・普及啓発事業の賃借料	29,505
	(株)アドメディア	公1・普及啓発事業の冊子編集・印刷費及び送料	3,365,181
	(株)アドメディア	公5・相談事業に使用する集計プログラム等作成費	210,000
	非常勤職員1名	通勤手当	4,180
	(株)林印刷	公1・普及啓発事業の冊子印刷費	116,025
	(株)TACプロフェッションバンク	公益目的事業に従事する3月分人材派遣費	168,315
	研修受講生1名	受講料返金	5,000
		(未払金計)	79,037,810
未払費用	職員	公益目的事業及び管理目的業務に従事する職員の夏季手当支給見込のうち当期帰属額	1,917,909
前受金	寄付金	公益目的事業に使用する翌事業年度の寄付金	9,400,000
預り金	職員他	源泉徴収税	692,828
	職員	地方税(住民税)	961,600
	職員	社会保険料	5,229,512
	非常勤職員1名	給与等差押債権	30,000
	その他	役員受託厚生労働科学研究費補助金預金等	1,431,555
	その他	職員受託厚生労働科学研究費補助金預金等	187,404
		(預り金計)	8,532,899



貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
	仮受金	寄付金	使途未確定寄付金	200,000
	リース債務	フルカラー複合機1台、プリンター3台	公益目的事業に使用している機器の平成25年度分債務	685,829
	未払消費税	神田税務署	平成24年度分未払消費税	2,898,800
流動負債合計				102,673,247
(固定負債)	退職給付引当金	職員分	公益目的事業及び管理目的業務に従事する職員の退職給付金の引当金	25,955,721
固定負債合計				25,955,721
負債合計				128,628,968
正味財産				434,487,351